

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 フリージア・マクロス

コード番号 6343 URL <http://www.freesiamacross-extruder.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者 (氏名) 浅井 賢司

TEL 03-5818-1522

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	7,182	△21.7	702	2.9	688	△0.9	253	125.5
27年3月期第3四半期	9,170	17.0	682	25.2	694	8.1	112	△24.8

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 495百万円 (26.8%) 27年3月期第3四半期 390百万円 (△2.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	0.56	—
27年3月期第3四半期	0.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	18,525		8,635			28.7
27年3月期	17,200		8,150			28.9

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 5,310百万円 27年3月期 4,962百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	—	—	0.05	0.05
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.05	0.05

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	△11.0	720	△14.4	740	△15.4	260	164.5	0.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	450,993,208 株	27年3月期	450,993,208 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	882,695 株	27年3月期	871,615 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	450,115,054 株	27年3月期3Q	450,128,749 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあつた際の注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融政策の効果により企業収益や雇用所得環境が改善し国内景気は回復基調にあるものの、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念など、先行き不透明な状況で推移しています。

かかる情勢の下での当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の経営成績は、売上高は、7,182百万円と前年同四半期に比べ1,988百万円（21.7%）減少しました。営業利益は、702百万円と前年同四半期に比べ19百万円（2.9%）の増加となりました。経常利益は、688百万円と前年同四半期に比べ6百万円（0.9%）の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は、253百万円と前年同四半期に比べ140百万円（125.5%）の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①製造供給事業

本事業においては、光栄工業㈱が前期に受注を受けた製品が第1四半期連結累計期間に出荷されたことなどにより、売上高は2,831百万円と前年同四半期に比べ229百万円増加し、セグメント利益は201百万円と前年同四半期に比べ200百万円の増加となりました。当該事業は、通年を通して堅調に推移するものと想定しております。

②住宅関連事業

本事業においては、自社建設マンションの引渡時期による影響を受けたこと及び地価及び建築コストの高騰により事業用マンションへの投資を抑制していることから前第3四半期連結累計期間に比べマンション売上が減少、売上高は4,578百万円と前年同四半期に比べ2,100百万円減少し、セグメント利益は372百万円と前年同四半期に比べ181百万円の減少となりました。

③投資・流通サービス事業

本事業においては、売上高は416百万円と前年同四半期に比べ27百万円増加し、セグメント利益は、118百万円と前年同四半期に比べ1百万円の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,324百万円増加し、18,525百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金並びに有形固定資産の増加などによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、839百万円増加し、9,889百万円となりました。主な要因は、借入金が増加したことなどによります。

この結果、純資産は前連結会計年度末に比べ485百万円増加し、8,635百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年2月10日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,890,312	913,858
受取手形及び売掛金	1,077,227	1,936,929
たな卸資産	2,966,983	3,498,974
繰延税金資産	32,085	56,082
その他	1,025,420	964,913
貸倒引当金	△32,892	△33,660
流動資産合計	6,959,135	7,337,097
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,416,705	2,663,359
機械装置及び運搬具	1,088,113	1,116,571
土地	4,530,935	4,794,681
建設仮勘定	144,086	153,863
その他	158,122	158,881
減価償却累計額	△2,358,779	△2,482,180
減損損失累計額	△230,302	△230,302
有形固定資産合計	5,748,880	6,174,875
無形固定資産		
借地権	314,220	316,220
その他	31,160	30,672
無形固定資産合計	345,381	346,892
投資その他の資産		
投資有価証券	1,561,627	2,066,908
関係会社株式	2,188,743	2,208,387
長期貸付金	48,486	43,653
繰延税金資産	1,490	1,481
その他	360,717	359,359
貸倒引当金	△14,140	△13,409
投資その他の資産合計	4,146,923	4,666,382
固定資産合計	10,241,185	11,188,150
資産合計	17,200,321	18,525,248

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,475,097	1,543,938
短期借入金	1,011,583	1,145,775
1年内返済予定の長期借入金	770,204	851,537
1年内償還予定の社債	180,000	238,000
未払金	616,603	471,845
未成工事受入金	233,139	251,740
未払法人税等	274,848	241,355
完成工事補償引当金	25,872	29,563
賞与引当金	22,560	63,410
繰延税金負債	2,377	—
その他	764,310	838,027
流動負債合計	5,376,597	5,675,192
固定負債		
社債	477,000	445,000
長期借入金	2,249,907	2,862,319
繰延税金負債	187,952	223,117
退職給付に係る負債	50,041	35,695
負ののれん	243,433	227,004
その他	465,195	421,333
固定負債合計	3,673,530	4,214,470
負債合計	9,050,128	9,889,663
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,816	973,816
利益剰余金	1,985,514	2,229,687
自己株式	△18,977	△19,289
株主資本合計	5,018,118	5,261,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△60,543	45,233
退職給付に係る調整累計額	5,309	2,881
その他の包括利益累計額合計	△55,234	48,114
非支配株主持分	3,187,308	3,325,489
純資産合計	8,150,193	8,635,584
負債純資産合計	17,200,321	18,525,248

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	9,170,579	7,182,500
売上原価	5,889,759	3,939,301
売上総利益	3,280,819	3,243,199
販売費及び一般管理費	2,598,747	2,541,189
営業利益	682,071	702,009
営業外収益		
受取利息	7,008	664
受取配当金	2,220	27,384
負ののれん償却額	16,428	16,428
持分法による投資利益	35,989	36,821
償却債権取立益	11,043	—
その他	51,848	27,669
営業外収益合計	124,539	108,968
営業外費用		
支払利息	62,990	83,837
その他	48,915	38,763
営業外費用合計	111,905	122,601
経常利益	694,705	688,376
特別利益		
固定資産売却益	—	9,188
特別利益合計	—	9,188
特別損失		
関係会社株式売却損	—	2,999
特別損失合計	—	2,999
税金等調整前四半期純利益	694,705	694,564
法人税、住民税及び事業税	330,794	337,258
法人税等調整額	△17,290	△34,701
法人税等合計	313,503	302,557
四半期純利益	381,202	392,007
非支配株主に帰属する四半期純利益	268,859	138,719
親会社株主に帰属する四半期純利益	112,342	253,287

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	381,202	392,007
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,671	104,628
退職給付に係る調整額	218	—
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,378	△1,278
その他の包括利益合計	9,511	103,349
四半期包括利益	390,713	495,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,851	356,636
非支配株主に係る四半期包括利益	268,862	138,720

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	2,300,661	6,631,124	238,793	9,170,579
セグメント間の内部売上高 又は振替高	301,763	48,231	149,657	499,652
計	2,602,424	6,679,356	388,450	9,670,231
セグメント利益	754	553,203	120,102	674,060

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	674,060
セグメント間取引消去	12,116
のれんの償却額	△4,105
四半期連結損益計算書の営業利益	682,071

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	2,410,640	4,517,540	254,319	7,182,500
セグメント間の内部売上高 又は振替高	421,325	61,297	161,902	644,525
計	2,831,966	4,578,837	416,221	7,827,026
セグメント利益	201,307	372,167	118,565	692,040

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	692,040
セグメント間取引消去	9,968
のれんの償却額	—
四半期連結損益計算書の営業利益	702,009

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。